



副知事 村井 浩

宣言

○良くなってきている奈良県をもっと良くするため、引き続き8つの主要な政策を着実に進めます。

「健康寿命日本一の達成、誰もが健やかに暮らせる地域づくり」、「安全で安心して快適に暮らし続けられる県づくり」、「県経済の好循環を促進し、働きやすく、良く学べる地域社会づくり」、「農・畜産・水産業の振興と農村活性化、林業・木材産業振興と新たな森林環境管理体制の構築」、「県内への誘客促進、観光産業振興」、「県土マネジメント推進、住みよいまちづくり」、「南部・東部地域を訪れてもらえ、住み続けられる地域に」、「県・市町村の連携・協働『奈良モデル』の推進」

○これらの政策を支えるための行財政マネジメント、特に職員の働き方改革や歳入・歳出両面での財政健全化等に取り組みます。



副知事 村田 崇

宣言

「奈良モデル」の一環として、「県域水道一体化構想」の実現に向け、県・関係市町村間の合意を目指すとともに、簡易水道の広域連携に向けた検討を進めます。

文化・観光面においては、文化財保護部門の知事部局移管の利点を活かし、なら歴史芸術文化村の整備を進めるとともに、大英博物館での仏像展示や「出雲と大和」展などの機会を捉え、観光プロモーションによる奈良県への来訪者増加の取組を拡大します。

医療・福祉・教育面では、関係団体と連携し、若者・高齢者・女性・障害者の別に関わらず、全ての県民一人ひとりが安心して住み続けられる取組を希求します。